

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
 目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	2	開所して1年経過したが、コロナ禍もあり、地域の人たちとの交流が少なかった。	コロナ禍終息後に、地域の皆様との交流ができ、入居者様が地域といつまでもつながった暮らしができる。	・年2回の施設の避難訓練に地域住民の参加を呼びかける。 ・地域のねぶた祭りに参加する。 ・納涼会等の行事に近隣住民を招き、地域住民との交流を図る。 ・職員の町内掃除への参加。	12か月
2	49	入居者様がコロナ禍で外出できていない。散歩ができるようになりたい。メリハリのある生活ができていない。	外出が少なくなることによる認知機能の低下や精神状態への悪影響を防ぐ。	・敷地内に畑を作ることで、近隣とのコミュニケーションにつなげる。 ・入居者様の定期的な近隣への散歩。 ・花見等、外出行事への積極的な参加。	6か月
3	52	施設入り口に花等の飾り物がなくて寂しい。	玄関は施設の顔でもあるので、入居者様や近隣住民の方から見て、明るく、訪問しやすい環境を作る。	・花壇を作り花を飾る。 ・毎日玄関先の掃除を行う。 ・おもてなしの心を職員一人ひとりが持つようにする。(啓蒙する)	6か月
4	13	職員の介護に対する知識・技術等、力量に差がある。	介護職員の基本的な力量・知識を身に着け、業務に必要な意識の統一を図る。	・定期的な内部研修の開催。 ・介護の資格取得の重要性を説き、奨励する。 ・座学による研修だけでなく、演習や訓練の実技を行い、実践的な研修も行う。	12か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。